

2006.7.1 第19号

くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1 あと会広報事業部
TEL (082) 856-0222
http://www.kunikusa.or.jp/

題字 升味 美佐子様

高齢者の暮らしの総合相談窓口

地域包括支援センターが創設されました。

平成18年4月1日から広島市の委託を受けて、社会福祉法人や医療法人などが市内41ヶ所に開設しました。

「地域包括支援センター」ではこのような仕事をしています。

自立して生活できるよう支援します

- 要支援1・2と認定された人は、介護保険の介護予防サービスを利用できます。
- 支援や介護が必要となるおそれの高い人や自立した生活をしている人などは、市区町村が行う介護予防事業を利用できます。

みなさんの権利を守ります

- 高齢のみなさんが安心していきいきと暮らすために、みなさんの持つさまざまな権利を守ります。成年後見制度の紹介や、虐待を早期に発見したり、消費者被害などに対応します。

みなさんのご相談に応じます

- 高齢のみなさんやその家族、近隣に暮らす人の介護に関する悩みや問題に対応します。介護に関する相談や心配ごと、悩み以外にも、健康や福祉、医療や生活に関することなど、ご相談ください。

様々な方面からみなさんを支えます

- みなさんを支える地域のケアマネージャーの指導や支援のほか、高齢のみなさんにとってより暮らしやすい地域にするため、さまざまな機関とのネットワーク作りを力を入れます。この他にも、地域の実情に合わせて支援をします。

主任ケアマネージャー

保健師

社会福祉士

地域包括支援センターでは、主任ケアマネージャー、社会福祉士、保健師などが中心となって高齢のみなさんの支援を行います。3人は互いに連携をとりながら、「チーム」として総合的にみなさんを支えます。

安芸区内の地域包括支援センターの一覧です

名称	住所	TEL	FAX	担当圏域	担当小学校区
広島市瀬野川東地域包括支援センター	中野東6-3-36	893-5555	893-5555	瀬野川東 (中野東小学校区を含む)	中野東・瀬野
広島市瀬野川・船越地域包括支援センター	中野3-9-5	893-1839	893-1866	瀬野川(中野東小学校区を除く) 船越	中野・畑賀 船越
広島市阿戸・矢野地域包括支援センター	矢野東6-9-28 阿戸町418-1	889-6605 856-0613	889-5666 856-0115	阿戸・矢野	阿戸・矢野 矢野西・矢野南

平成十七年度 事業報告

- ①「はたらきがい」に溢れる職場づくりを目指す。能力・成果主義賃金体制を推進した。
- ②総務、管理部門の組織を強化した。
- ③法人の健全運営を目的とした経費削減活動を行った。
- ④あらゆるリスクに対応できる組織をつくったことにより、リスクマネジメントを強化した。
- ⑤適切な情報管理のためにシステムの構築を行った。
- ⑥サービスの質の向上を目指し、スウェーデンにおけるコンタクトマン制度を当法人内で充実させた。
- ⑦訪問・通所サービス事業所を介護予防事業に参入させた。
- ⑧各種委員会を新たに設立した。



平成十八年度 事業計画

- ①サービスの質の向上を目的としたISO9001認証取得を実現する。
- ②「はたらきがい」に溢れる職場づくりのため、能力・成果主義人事体制を更に充実させる。
- ③経営管理部門の組織強化を行う。
- ④小規模多機能を擁するサービスを導入する。
- ⑤経費削減による法人の健全運営を強化する。
- ⑥スウェーデンにおけるコンタクトマン制度を更に浸透させる。
- ⑦スウェーデンにおける優れたターミナルケアを学び、日本型にアレンジし実践する。
- ⑧訪問看護・訪問介護と通所サービスの利用者拡大に向けた取り組みを実践する。

行事予定

七月 七夕会
八月 夏祭り
九月 お月見

追悼法要
居酒屋

毎月、ショッピング、コンサート、誕生日会を行っています。

第十三回
夏祭り
18年8月5日(土) 18:00~

暑い夏の到来です。みなさまが待ちに待った夏祭りの季節がやってきました。今年も盛大に開催したいと思います。夏野菜が入ったカレーや、焼きそばはたくさん人気メニューをとり揃えてお待ちしております。今年も夏祭りにてパザールを開催いたします。皆様のご家庭に眠っている品などがございましたら、ぜひパザールにご提供ください。ご利用者ご家族の皆様、是非ご参加下さい。

国家試験合格おめでとう

介護福祉士合格者

荒井 歩
河田 ひろみ
中村 有紀子

管理栄養士合格者

桶谷 紀美子
福永 麻衣子

社会福祉士合格者

後藤 崇弘

秋庭 美鈴
岡崎 和美
堀江 和弘
森岡 裕美
郷路 千晶
村上 悦子

介護福祉士合格者

浜中 志乃
平野 裕子
西口 明美



梅雨の時期も終わりに近づきました。湿度が高く、じめじめした毎日が続きませんが、夏の風物詩でもあります「七夕の飾り」が毎年全国各地で行われています。古くは奈良時代から執り行われていると言われる「七夕祭」、皆さまは短冊にどのような願いをこめたのでしょうか。

さて、今号にて特集しました地域包括支援センターが4月に創設されました。なかなか耳慣れない名称かと思えます。包括とは「全体をひっくるめてまとめること」という意味です。各制度の利用や地域福祉に携わるさまざまな人とお互いに連携し、総合的に支援します。地域で暮らす方が、いつまでも健やかに住み慣れた地域で過ごしていただけますよう、地域包括支援センターをご活用してください。

編集後記